

# 江別市高齢者総合計画の策定に関する実態調査 【介護保険サービス事業所】

## ■記入方法

- ・この調査は、令和2年1月1日現在の状況についてお答えください。
- ・回答は、原則として「いくつでも」や「3つまで」といった指定がない限りは、あてはまる数字1つに○をつけてください。  
設問によっては、数字を直接記入する場合があります。  
「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ・貴事業所単独では回答の難しい設問については、貴事業所の運営主体である法人と調整の上、お答えください。
- ・ご記入にあたって、貴事業所で該当する設問にのみ、お答えください。

## ■調査票提出期限

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、

令和2年1月31日（金）までにご返送ください（切手不要）。

<調査実施主体>

江別市健康福祉部介護保険課

TEL 381-1067

<該当する選択肢の番号に○や該当箇所に文字や数字を記入してください>

## 第1 貴事業所について

問1. 円滑な事業運営を進めて行くうえで、現在、特に困難を感じることはありませんか。あるとすればどのようなことですか。(3つまで)

1. 従事者の確保が難しい
2. 利用者の確保が難しい
3. 事務作業が多い
4. 施設・設備の改善が難しい
5. 必要な情報の入手に支障がある
6. 従事者の資質向上を図ることが難しい
7. 利用者や家族の制度に対する理解が進んでいない
8. 市(自治体)との連携を図ることが難しい
9. その他( )
10. 特に困難を感じることはない

問2. 特に連携が必要だと思う関係機関等はどちらですか。(3つまで)

1. 医療機関
2. 他の介護事業者
3. 保険者
4. 地域包括支援センター
5. 高齢者クラブ
6. 民生委員
7. 社会福祉協議会
8. 自治会
9. 介護・福祉関連のNPO・団体
10. その他( )
11. 特にない

問3. 《居宅介護支援事業所以外の事業所の方におうかがいします》  
貴事業所において、ケアマネジャーとの連携はいかがですか。

1. 連携はとれている
2. おおむね連携はとれている
3. あまり連携はとれていない
4. 連携はとれていない

問4. 貴事業所からみて、江別市内の在宅医療・介護連携はどのように見えますか。

1. 連携はとれている
2. おおむね連携はとれている
3. あまり連携はとれていない
4. 連携はとれていない
5. わからない

<p><b>問 5.</b> 貴事業所からみて、江別市内の在宅医療・介護連携を進めるために、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。（いくつでも）</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域の医療・介護サービス資源の把握</li> <li>2. 在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討</li> <li>3. 切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進</li> <li>4. 医療・介護関係者の情報共有の支援</li> <li>5. 在宅医療・介護関係者に関する相談支援</li> <li>6. 医療・介護関係者の研修</li> <li>7. 地域住民への普及啓発</li> <li>8. その他（ )</li> <li>9. わからない</li> </ol>
<p><b>問 6.</b> 関係機関との連携に際し、現在、特に困難を感じるがありましたらご自由にお書きください。</p>
<hr/> <hr/> <hr/>
<p><b>問 7.</b> 患者情報の共有のために、多職種で I C T（情報通信技術）を活用することについて、どのように思いますか。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活用したいと思う</li> <li>2. 活用したいとは思わない</li> <li>3. その他（ )</li> <li>4. わからない</li> </ol>
<p><b>問 8.</b> 《施設系サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設、特定施設、グループホーム）を運営している事業所の方におうかがいします》 貴施設では看取りを行っていますか。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. はい → （ ) 回／年</li> <li>2. いいえ</li> </ol>

問9. 《施設系サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設、特定施設、グループホーム）を運営している事業所の方におうかがいします》

貴施設で看取りをする場合、特に欠かせないと思うことは何ですか。

1. 施設として明確な方針を有していること
2. 本人・家族・関係者の意思統一がされていること
3. 職員の理解と協力があること
4. 看取り対応のマニュアル等が整備されていること
5. 医療機関との連携がとれていること
6. その他（ ）

問10. その他の取り組みについて、貴事業所で介護サービスの質を向上させるために特に取り組んでいることがありましたら記入してください。

問11. 介護ボランティアを行う動きが全国的に広がっていますが、事業所としてボランティアを受け入れることは可能ですか。

1. できる ⇒ 問11-1へ
2. できない ⇒ 4ページ問11-2へ

問11-1. （問11で「1」に回答した方のみ）

ボランティアに任せられると思う業務は何ですか。（いくつでも）

1. 配膳や洗濯物たたみなどの軽易かつ補助的な作業
2. 喫茶コーナーなどの補助
3. 利用者の話し相手
4. レクリエーションやゲームの手伝い
5. 楽器の演奏などの慰問
6. その他（ ）

問 11-2. (問 11 で「2」に回答した方のみ)

受け入れができない理由は何ですか。(いくつでも)

1. 人員は足りているから
2. 介護に携わったことのない人では業務に対応できないから
3. ボランティアの教育で時間がとられるから
4. その他 ( )

問 12. 貴事業所では、この1年間における人材の確保の状況はどうでしたか。

1. 確保できている
2. おおむね確保できている
3. あまり確保できていない
4. 確保できていない

問 12-1. 昨年1年間(平成31年1月1日～令和元年12月31日)の離職者

1. いない ⇒ 5 ページ問 13 へ
2. いる ⇒ 問 12-2 へ

問 12-2. (問 12-1 で「2」に回答した方のみ)

退職の理由は何だと考えますか。(3つまで)

1. 給与が安い
2. 仕事がきつい
3. 事業所と退職者とのミスマッチ
4. 職場の人間関係
5. 他に条件のいい職場がある(介護関係)
6. 他に条件のいい職場がある(介護関係以外)
7. 育児等の一身上の都合
8. その他 ( )
9. わからない

問 13. 貴事業所で、不足している職種はありますか。(いくつでも)	
1. 訪問介護員	2. サービス提供責任者
3. 看護職員	4. 介護職員
5. 生活相談員	6. ケアマネジャー
7. 機能訓練指導員	8. リハビリテーション専門職(P.T、O.T、S.T等)
9. その他( )	10. 特にない ⇒ 問14へ

問 13-1. (問 13 で「1」～「9」のいずれかに回答した方のみ)  
どのくらいの人員が不足していますか。

( ) 人

問 14. 貴事業所では、新規人材の確保について、どのような取り組みを行っていますか。 (3つまで、効果的だと考える順序で記載してください)		
1 番目 ( )	2 番目 ( )	3 番目 ( )

1. 定期的に求人誌への掲載などを行っている
2. 就職説明会への参加を行っている
3. 福祉専門学校等教育機関との連携を図っている
4. ハローワークとの連携を図っている
5. 人材派遣会社との連携を図っている
6. 無資格でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている
7. 採用時に給与を他社より好条件に設定している
8. 採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている
9. 育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている
10. 採用時に仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている
11. インターンシップ制度を導入している
12. その他 ( )
13. 特に何も行っていない



問 17. 国では「元気高齢者や子育てを終えた女性等（以下「元気高齢者等）」を、介護の周辺業務を担う介護助手として活用することを想定していますが、元気高齢者等の活用についてどのように考えていますか。

- 1. すでに活用している ⇒ 問 17-1 へ
  - 2. 今後活用したい ⇒ 問 17-1 へ
  - 3. 現時点では考えていない ⇒ 問 18 へ
  - 4. その他 ⇒ 問 17-1 へ
- ( )

問 17-1. (問 17 で「1」「2」「4」のいずれかに回答した方のみ)

元気高齢者等の未経験者について、受け入れた場合に研修等の体制は整っていますか。

- 1. 整っている
- 2. 将来的に整備する予定
- 3. 将来的に整備したいが、現時点においては整備の予定はない

問 18. 貴事業所で雇用している介護従事者のうち、無資格者の数は何人いますか。  
(訪問系以外)

総数 ( ) 人 ⇒ 内、無資格者 ( ) 人

問 18-1. (問 18 で「無資格者」の人数に記載のある方のみ)

無資格者について初任者研修等の資格取得を検討していますか。

- 1. 法人内で取得に関する補助制度を設置している
- 2. 法人として補助制度はないが、財政的な支援制度があれば取得させたい
- 3. 資格取得は勧めるが、具体的な補助制度はない
- 4. 具体的な補助制度はなく、個人の取得に任せている
- 5. その他 ( )



問 19. 地域で尊厳ある自立した日常生活を送ることができるよう、介護保険や高齢者保健福祉分野で、今後特に高齢者施策として力を入れてほしいものはどれですか。  
(3つまで)

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 生きがい・社会参加への支援          | 2. 働く機会への支援        |
| 3. ボランティアや地域活動の充実         | 4. 介護予防・健康づくりの推進   |
| 5. 1人暮らしなどの高齢者の見守り・助け合い活動 |                    |
| 6. 多様な生活支援サービスの充実         | 7. 介護保険サービスの充実     |
| 8. 入所施設の整備                | 9. 認知症高齢者とその家族への支援 |
| 10. 地域包括支援センターの充実         | 11. 住まいに関する情報提供の充実 |
| 12. その他 ( )               | 13. わからない          |

問 20. 令和2年1月1日(基準日)の貴事業所で提供しているサービス種類についてお答えください。

(1) 【居宅サービス(予防を含む)及び施設サービス】(該当するものすべてに○)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. 訪問介護             | 2. 訪問入浴介護      |
| 3. 訪問看護             | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導         | 6. 通所介護        |
| 7. 通所リハビリテーション      | 8. 特定施設入居者生活介護 |
| 9. 福祉用具貸与           | 10. 特定福祉用具購入   |
| 11. 住宅改修            | 12. 居宅介護支援     |
| 13. 短期入所生活介護        | 14. 短期入所療養介護   |
| 15. 介護老人福祉施設        | 16. 介護老人保健施設   |
| 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 | 18. その他 ( )    |

(2) 【地域密着型サービス】(該当するものすべてに○)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 夜間対応型訪問介護        | 2. 地域密着型通所介護            |
| 3. 認知症対応型通所介護       | 4. 小規模多機能型居宅介護          |
| 5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 6. 認知症対応型共同生活介護         |
| 7. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 8. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 9. 看護小規模多機能型居宅介護    |                         |

## 第2 成年後見制度について

問1. あなたは成年後見制度を知っていますか。

1. 制度の内容や手続方法を知っている
2. 制度の内容を大まかに知っている
3. 名前だけ知っている
4. よく知らない

問2. 成年後見人ができることはどれだと思いますか。(いくつでも)

1. 金銭の管理や医療費・利用料等の支払い等、財産の管理
2. 入院・入所時等の契約行為
3. 医療費・利用料等の支払いが滞った際の保証
4. 衣類や食料品等の日用品の購入、提供、持ち運び
5. 手術等の医療行為に関する同意
6. 体調が急変した際や夜間の緊急連絡先
7. 通院の介助
8. 死亡時の遺体・遺品の引き取り
9. 死亡届の提出
10. 火葬・埋葬の契約
11. その他 ( )
12. わからない

問3. 現在、支援している方の中で、成年後見制度の利用が必要と思われる方はいますか。

1. いる ( ) 人 ⇒ 問3-1へ
2. いない ⇒ 10ページ問4へ

問3-1. (問3で「1」と回答した方のみ) なぜ必要と思われますか。(いくつでも)

1. 親族等の支援が見込めないため
2. 日常の金銭管理(日常の買物、支払い等)ができないため
3. 預貯金の管理・解約等の手続きのため
4. 不動産処分の手続きのため
5. 契約(施設入所等)のため
6. 相続の手続きのため
7. その他 ( )

問4. 江別市では成年後見制度の利用に関する支援を行うために、平成29年11月に江別市成年後見支援センターを開設しました。  
江別市成年後見支援センターを知っていますか。

1. 知っていて、利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前も事業内容も知っている
3. 名前は聞いたことがあるが、事業内容は知らない
4. 知らない

問5. 成年後見制度に関する相談をどの機関にしていますか。(いくつでも)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 市役所               | 2. 江別市成年後見支援センター   |
| 3. 地域包括支援センター        | 4. 障がい者支援センター      |
| 5. 法テラス              | 6. 家庭裁判所           |
| 7. 専門職(弁護士・司法書士等)    | 8. 消費者協会(消費生活センター) |
| 9. どの機関に相談してよいかわからない | 10. 相談をする必要がない     |
| 11. その他( )           |                    |

問6. 成年後見制度に関する課題がありましたらお聞かせください。

---

---

---

---

---

**意見**    **さいごに（自由意見）**

介護保険や高齢者保健福祉について、新たなサービスの提案等がございましたらご自由にご意見・ご要望などをお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票は3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れ、

令和2年1月31日（金）まで に返送してください。